

課題	空き家対策には市町村と専門家が連携が重要であるが、各市町村空き家担当者（以下担当者という）が抱える最大の問題は「職員の異動による知識のリセット」である。新任担当者に対する継続支援が必要である。
目的	担当者が異動する年数は市町村ごとに違うが、専門家との継続した連携を図るためにも、担当者のレベルを常に一定水準維持できるように、指導や連携を行っていく。
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○市町村空き家担当初任者向けオンライン研修会の実施</li> <li>○市町村フォローアップメールフォームの作成</li> <li>⊗「行政版空き家相談士ちゃんぺら」Q&amp;A集、相談事例集作成</li> </ul>
成果	<p>新任担当者が実務に生かせる研修の実施（岐阜県内42市町村中25市町村参加）</p> <p>担当者の要望を盛り込んだ「行政版空き家相談士ちゃんぺら」の作成</p>

## 【取組内容の概要】

